

パソコンを新しくした場合の対応について (MOへのデータコピー処理)

新しいパソコンを購入した場合、あるいは使用するパソコンの機種を変更した場合など、奉行製品とデータの移行手順について説明します。

移行方法の手順

- 手順1．移行データを作成します。
(手順1はMOへのデータコピー処理の方法になります。)
- 手順2．新しいコンピュータへ奉行製品をセットアップします。
- 手順3．新しいコンピュータへデータを移行します。

手順1 移行データを作成します。

(画面は勘定奉行21です。)

今回の例では、MOディスクに移行データを作成します。事前にMOディスクの中にフォルダを作成します。下の **前準備** をご覧ください。

MO(エムオー)ディスクとは、光磁気ディスクとも呼ばれ、フロッピーディスクより大容量の記録メディアです。そして、MOディスクにデータを読み書きする機器をMOドライブといいます。

Check!

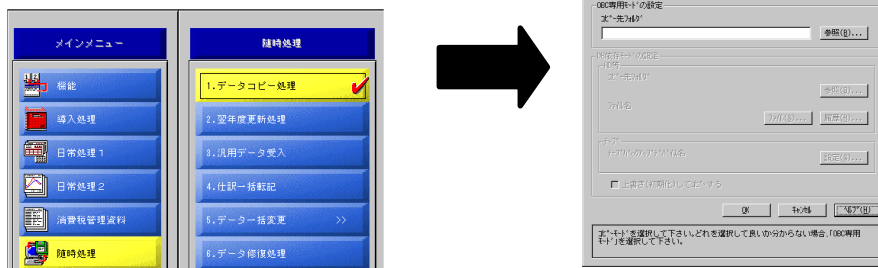
前準備

- 現在ご使用のコンピュータ(移行元)のエクスプローラ(またはマイコンピュータ)を起動します。MOドライブ(リムーバブルディスク)を開き、[ファイル]-[新規作成]-[フォルダ]を選択します。(例では、Eドライブになります。)
- 新しいフォルダができるので、名前を入力します(ここではkanjoフォルダにしました)。

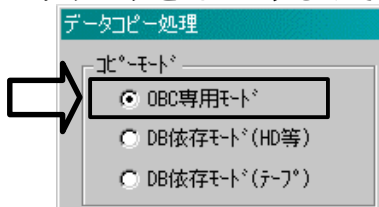


現在ご使用のコンピュータ(移行元)で奉行製品を起動します。

[随時処理]-[データコピー処理]メニューを選択します。

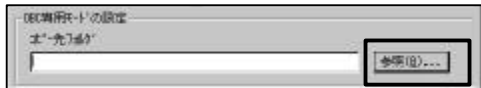


コピーモードを選択します。今回はMOにデータをコピーするので、OBC専用モードを選択します。

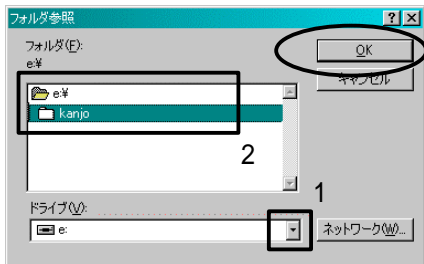


コピー先のドライブ名、フォルダ名をフルパスで入力します。

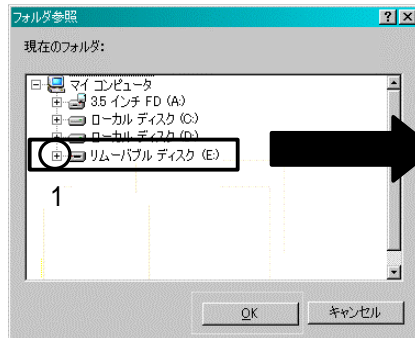
[参照...]ボタンを押すと、[フォルダ参照]画面が開きます。ここで、コピー先のフォルダをリストで参照しながら選択することができるので、入力する手間が省けます。



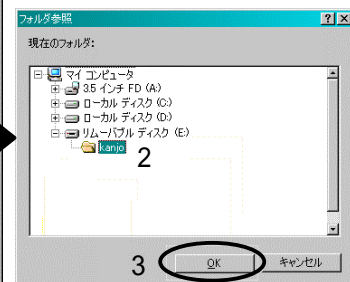
(各奉行シリーズによって、[フォルダ参照]画面は多少異なります。)



1. ドライブを□からMOドライブのEドライブ(e:)を選択します。
2. 「kanjo」フォルダを選択します。
3. [OK]ボタンを押します。



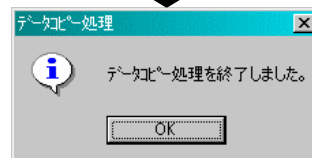
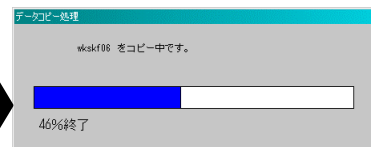
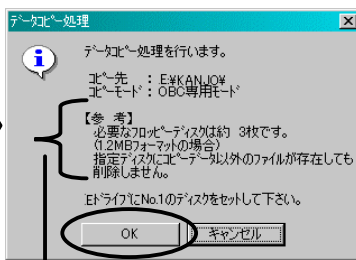
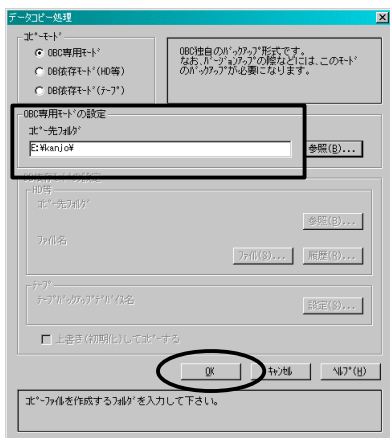
1. + を押すと、MOドライブが展開されます。
2. 「kanjo」フォルダを選択します。
3. [OK]ボタンを押します。



[OK]ボタンを押すと、確認のメッセージが表示されます。

コピー先・コピーモードともに間違いがないかを確認してください。

データコピーが開始され、「~をコピー中です。」のメッセージが100%まで達すると、「データコピー処理を終了しました。」とメッセージが表示されます。[OK]ボタンを押して完了です。

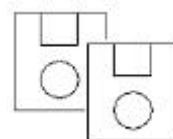


Check!

フロッピーディスクにコピーする場合には、【参考】に必要なフロッピーディスクの枚数が表示されますので、その枚数分のフロッピーディスクを用意してください。

(あくまでも目安の枚数のため、多少異なります。)

また、データコピー処理で作成されるバックアップデータは、コピーした時点でのすべてのデータです。一部分のデータのためのバックアップデータを作成することはできません。



手順2 新しいコンピュータへ奉行製品をセットアップします。



新しい（移行先）コンピュータを起動します。
CD-ROMドライブに最新の奉行製品CD-ROMを入れます。
自動的にセットアッププログラムが起動します。
セットアップが正常に終了しましたら、次の手順3へ進んでください。

手順3 新しいコンピュータへデータを移行します。

新しいパソコンへデータを移行するために、手順1でMOに作成したコピーデータの読込を行います。
[データコピー処理]メニューと同様に、「コピーモード」が3通り用意されています。
[データコピー処理]メニューでバックアップデータ（移行データ）を作成したときと同じコピーモードを選択します。

奉行製品を起動し、[機能] - [会社データ読込]メニューを選択します。

コピーモードを選択します。
今回は、手順1で作成した通り、OBC専用モードにします。

[参照...]ボタンについては、手順1の を参考にしてください。
今回は、MOドライブの「kanjo」フォルダに移行データを作成しています。

すべての設定を確認した上で、[OK]ボタンを押します。

確認のメッセージが表示されます。[OK]ボタンを押すと、読み込みがはじまります。

これで、バックアップデータを新しいコンピュータの奉行製品で処理することができるようになります。
[機能] - [会社選択]メニューで、読み込んだ会社データをリストから反転表示させ、**Enter**キーを押すか、マウスでダブルクリックして、処理を進めてください。

No.	期首	決算期	会社名	読込日付	時刻
1	14/ 4/ 1	3	即定印刷 株式会社	2002/ 6/28	15:51
1	14/ 4/ 1	3	奉行商事 株式会社	2002/ 6/28	15:50

読み込んだ会社データについては、読み込んだ日付と時刻が表示されるので、そこで確認してください。